



ごあいさつ

地域の皆様、いつも誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症に善処すべく、緊急特別号を4月6日にご案内を申し上げた次第ですが、刻一刻と状況も変わる中、感染の犠牲に見舞われました方々へのご冥福をお祈り申し上げますとともに、一日も早い正常な回復のために尽力致します。

今号では、私自身が最も注力している「介護支援の推進」について、及び今後更に取り組むべき目的として「完全なる平和の実現」についてご案内させていただきます。

引き続き、更に一層これまで以上に地域の皆様方のためこまめに地域を回ってまいりますので、どうぞ「まっちゃん」と呼んで頂きながらよろしくお願い致します。

松本章寛（あきひろ）愛称：まっちゃん

○血液型：AB型

○生年月日：昭和47年(1972年)10月10日生（満47歳）

○最終学歴：大森工業高等学校（現大森学園高等学校）卒業

○議員歴：平成26年(2014年)6月23日立川市議会議員選挙初当選（自民党公認）

平成30年(2018年)7月20日2期目当選（自民党公認・次点線上当選）

厚生産業委員会、総務委員会、予算特別委員会、

決算特別委員会、各委員会副委員長を歴任

○趣味：社交ダンス、ミニテニス、弓道、料理、盆栽など

○モットー：まごころこめて



まっちゃんが立川の未来のためにやってきた！

起 1972年10月10日、東京都足立区でタイル業の一家に4人姉妹の末弟として

誕生、現私立大森学園高等学校に進学、軽食店でアルバイトにて人々を幸せ

にするサービス精神を学びました。卒業後、一旦就職するも、家業の人手不足

に伴いタイル職人として約7年働き、お世話になった両親に生涯親孝行を誓いました。また、地域自治会活動に取り組む父を見て、自身も地域社会に貢献出来る自治会活動に夢を抱くようになりました。

承 30歳を前に独立を決意。多摩地区屈指の大都市、立川市を飛躍の舞台に選び、平成12年(2000年)12月8日、28歳で立川市民としての第一歩を踏み出しました。飲食業界にてアルバイトからスタート。やがて副店長から契約社員、そして正社員へとステップアップを果たしました。一方で自ら率先して自治会活動の世界に飛び込み、地域の一員としてまちづくり活動に勤めました。

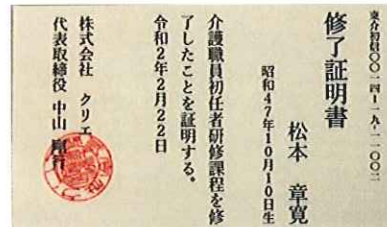
転 しかし、ここで疑問が生じます。人々を幸せにするサービス業と自治会活動を通じた地域貢献、二つを同時に出来ないものか？そんな時、ある考えが突如天から降りてきました。「サービス精神で地域貢献し、人々を幸せにするのは、地方議員ではないか？」それがストンと肚に落ち、そこからは、地方議員への道を邁進しました。立川市議会の元議長を師と仰ぎ、導かれるままに現東京都議会議員である清水孝治先生をご紹介頂き、同事務所にて政治のいろはを学ばせて頂きつつ羽ばたく機会を待ちました。

結 そして、平成26年(2014年)満を持して初選挙事前活動を開始、同年6月、立川市議選に富士見町地区を地盤に自民党公認で出馬。皆様の温かいご支援を頂き、見事当選する事となりました。現在は、二期目にて、日々全力でまごころをこめて議員活動に勤んでいます！

躍 これからは、大いなる目標である立川から地球規模での“完全なる平和の実現！”を胸に抱き、地道にコツコツと活動の幅を拓けつつ、更なる飛躍を誓います！

介護支援の推進

超高齢社会への効果の高い対応推進のため、二期目当選の平成30年(2018年)9月より今に至るまで、私自ら市外の実地での介護研修を受けており、令和2年(2020年)2月22日に介護資格「初任者研修」を取得しました。令和2年(2020年)11月には、更に「実務者研修」という介護現場のサービス担当責任者に値する資格を取得する予定です。ゆくゆくは介護スペシャリストの称号となる国家資格「介護福祉士」の取得も視野に入れていきます。



松本職員

介護は「寄り添う」「尊厳を尊重する」この二つの言葉に尽きますが、これは、実はそのような社会状況にも当てはまるのです。私が介護研修を受ける事で、より深い介護への取り組みを主としつつ、どのような状況にも自在に対処出来る能力を身に付けているとも言えるのです。

介護は、福祉政策のほぼ全般を資しており、超高齢社会の課題解決のカギとなる大変重要な分野であり、その担う役割は、計り知れないものがあります。しかし、一方で低賃金労働の代名詞的な負の一面を拭えない実状もあり、このアンバランスな状況を打破する事が喫緊の課題となっています。

男性としては、今の給与水準では、世帯持つまでには極めて難しいと言われており、国家資格である「介護福祉士」を有する中間管理職的な立場では、少なくとも一人30万程度の所得は保障される環境を維持するよう、私自身、党を通じて国に働き掛けるなど、取組む覚悟であります。

実際に私自身が介護研修を通して学んだ事、それは「究極のサービス業」とあるという事です。人が生きるためのサポートを通して、ご利用者様やご家族様より温かい笑顔を頂いた時、何にも代えがたい素晴らしい喜びとやりがいを感じます。

今後も介護関係の仕事は、需要が伸びる一方ですので、研修を通して現場の生の声を聞きながら、まずは、待遇改善に取り組んで行きたいと思っています。

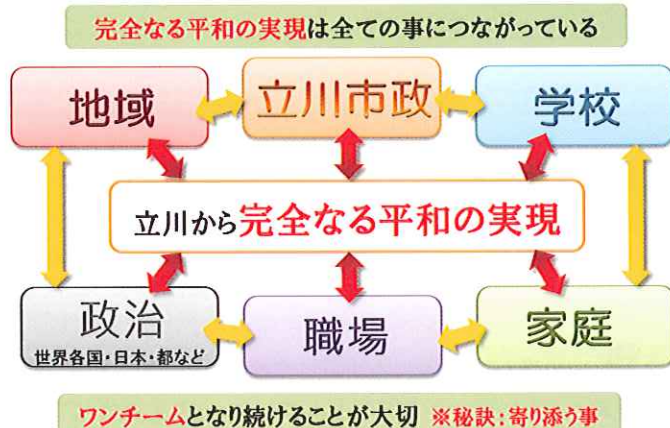


完全なる平和の実現に向けて

～松本あきひろが議員として今後取り組むべき課題～

地域との連携により、これまで通りの立川の住み心地の良いまちづくりを目指すと同時に、今後の地球規模での希望をもたらすために、以下の課題に取り組んでいきたいと考えます。

- ④東京2020大会の大成功に繋げること
- ④地球規模でのワンチーム構築化の推進
- ④産業・福祉・保育・教育等の事業への支援



まずは、国民、都民、立川市民がワンチームとなり、東京2020大会の大成功に繋げながら、それが達成されつつ、完全なる平和の実現のために、人類・地球・宇宙に希望をもたらす立川になるようなまちづくりを目指します。

今後とも、私、松本あきひろをよろしくお願い致します！

発行元：松本あきひろ
〒190-0013 東京都立川市富士見町6-25-106
E-mail : akihiro-jt@outlook.jp
TEL/FAX : 042-528-2708
HP : <http://matsumoto-akihiro.com/>
Facebook : <https://www.facebook.com/akihiro.matsumoto.9275>



ホームページQRコード



FacebookQRコード

